

令和6年度 産山学園校内研修概要

1 研究主題

主体的に学習に取り組み、考えを深める子どもの育成

2 共通実践事項

R6年度 「熊本の学び」を自校化した産山型学習

共通実践事項

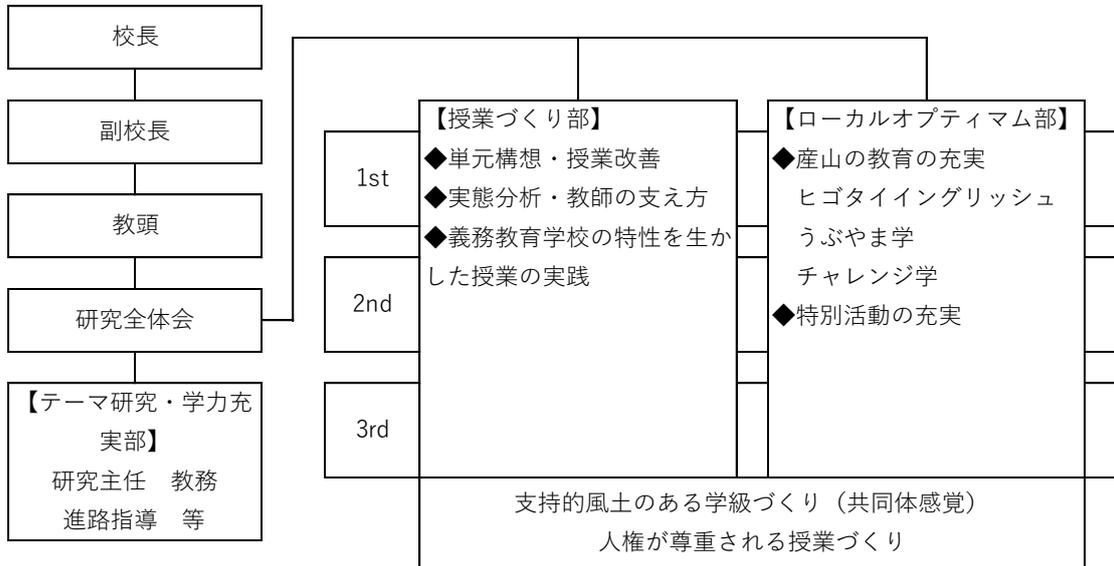
産山型学習		
過程	児童生徒の視点から	授業者の視点から
<p>う～ん 今日の 課題 は？</p>	<p>◎めあてや学習課題をつかむ。 ・めあてや学習課題を確かめて、やる気を出し、学習の見通しを立てる。 「なぜ」「おそらく」(疑問や予想)</p>	<p>◎めあての設定 ・本時のゴールの姿の明確化 ◎学習課題の工夫 ・切実感のある学習課題を立て、興味関心を高める。</p>
<p>ぶっ かって みよう ひとり で!</p>	<p>◎ひとり学びで課題解決に取り組み、自分の考えをもつ ・学習課題を自分ごととして捉え、根拠を明確にした自分の考えをもつ。 「やってみよう」(挑戦)</p>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> <p>根拠を明確にする。</p> <p>論理的思考を促す。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">ひとり学び (個人思考)</div> <div style="font-size: 2em;">↕</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">学び合い (小集団・ 集団思考)</div> </div> </div> <div style="margin-top: 10px; border: 1px solid green; padding: 5px; background-color: #e0f0e0;"> <p>・書く活動の充実</p> <p>・読解力の育成</p> </div>
<p>やろう みんな で!</p>	<p>◎学び合って、学習課題を解決する。 ・お互いの考えを伝え合い、自己の考えを広げ、深め、学習課題を解決する。 「なるほど」「きっと」(納得感)</p>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> <p>◎学びを実感できる主体的なまとめ ・子供の言葉でまとめる手立て ・めあてや学習課題との整合を図る。 ◎学びを実感できる主体的な振り返り ・ふりかえりの視点(あかうしどん)をもたせる。 ・次の学習への意欲をもたせる評価の工夫</p> </div>
<p>まとめ ふりか えろう!</p>	<p>◎まとめ、ふりかえり、次時へつなげる。 ・わかったことを確認し、何を学んだのかを明確にする。 ・何ができたようになったのかを自分自身で振り返り、次時の学習につなげる。 「わかった」「できた」「もっとやってみよう」 (実感や達成感, 更なる意欲)</p>	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; background-color: #ffe0e0;"> <p>深い学びの 発信活動へ</p> </div>

指導と評価の一体化

3 研究の柱

柱1	柱2
<p>学園生が「学びの主体」となるための授業改善</p>	<p>学びとくらし、地域をつなぐ教育活動の充実</p>
<p>① 学園生が主体となる単元構想・授業改善 ② 実態分析に基づく、教師の支え方の工夫 ③ 義務教育学校の特性を生かした授業の実践</p>	<p>① 産山の教育(ローカルオプティマム)の充実 ヒゴタイングリッシュと国際交流/うぶやま学/チャレンジ学 ② 特別活動における自己存在感の涵養</p>

4 研究組織



支持的風土のある学級づくり (共同体感覚)
人権が尊重される授業づくり

校訓 We have a dream 私たちには、夢がある

学校教育目標
心豊かに、たくましく、互いに高め合う学園生の育成

研究テーマ
主体的に学習に取り組み、考えを深める子どもの育成

柱1

学園生が「学びの主体」
となるための授業改善

- ① 学園生が主体となる単元構想・授業設計
- ② 実態分析に基づく、教師の支え方の工夫
- ③ 義務教育学校の特性を生かした授業の実践

Thinking

9年間を見通した

Challenge

つなぐ
つながる
カリキュラム

Teamwork

柱2

学びと暮らし、地域をつなぐ
教育活動の充実

- ① 産山の教育（ローカルオプティマム）の充実
ヒゴタイイングリッシュ
ユ／うぶやま学／チャレンジ学など
- ② 特別活動における自己存在感の涵養

人権教育の視点・ICT教育の推進

信頼される学校づくり

コミュニティ・スクール

地域と連携した居場所づくり

学園生の実態・願い

地域学校協働本部

(学校応援隊)

保護者・産山村の願い

